

News Release

2014年1月6日
株式会社野村総合研究所
代表取締役社長 嶋本 正

年 頭 挨 拶

2014年の年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年は、アベノミクス効果で株価の上昇や円安が進み、徐々にではありますが、景気の回復を実感する場面が広がってきました。また、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定や富士山の世界文化遺産への登録など、明るい話題も続きました。

一方、野村総合研究所（NRI）にとって昨年は、2008年から始まったNRIグループの長期経営ビジョン「Vision2015」の仕上げに向けた新たな3カ年中期経営計画のスタートの年でした。企業の情報システム投資の機運が高まりを見せる中で、金融分野では、少額投資非課税制度(NISA)対応などでシステム案件が活発化した他、コンサルティング、産業、システム基盤の各分野でも重要案件獲得が進みました。また、アジアを中心に増強した海外拠点においても、当該地域に進出する国内企業の支援に加え、現地企業との提携・協業も積極的に行い、事業拡大を着実に進めました。

本年は、足元の勢いを大切にしながら、「Vision2015」の達成へとつなげる年にしてまいります。2年後のゴールに向けて、今年は、第3コーナーから第4コーナーに当たることとなります。午年にちなんで、的確な手綱さばきで、失速せずに、しかしスピードを出しすぎもせず、顧客の信頼を獲得し続けながら顧客とともに栄えるべく努めてまいります。

同時に、「Vision2015」の先、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年、さらにその先を展望して、グローバル、ダイバーシティ、イノベーションの3つの点で一回り大きな成長を目指してまいります。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 川越、坂
TEL : 03-6270-8100 E-mail : kouhou@nri.co.jp